

8月・9月 開館カレンダー

Event Information

北千里児童センター							北千里地区公民館							北千里図書館															
8月							9月							8月							9月								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7						1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14		
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21		
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28		
25	26	27	28	29	30	31	29	30	25	26	27	28	29	30	25	26	27	28	29	30	31	29	30						

夏のこどもスペシャル
まちきた研究所～エコラボ～

日時：8/31(土)10:30-11:30
場所：2階 会議室1-3
対象：5才～小学生 30名 ※先着順
(幼児は保護者同伴)

申込：申込フォーム
受付期間：8/1(木)～ 申込フォーム

ごみの12種分別の講座です♪ゲームを通して地球にやさしい暮らしについて学びませんか。
協力/公益財団法人千里リサイクルプラザ (くるくるプラザ)

お父さんに役立つ育児セミナー
赤ちゃん誕生前プログラム I

日時：9/1(日)10:30-12:30
場所：2階 調理室
対象：妊娠中期以降のパートナーのいるお父さん 先着16組

申込：申込フォーム
受付期間：8/4(日)～ 申込フォーム

赤ちゃんの誕生前に知っておきたいこと、練習しておきたいことが学べます。
協力/きんらん保健室ひだまり

おとなのための絵本の散歩道

日時：9/13(金)14:00-15:30
場所：2階 和室
対象：概ね60歳以上の方 10名 ※先着順

申込：電話か窓口 06-6834-2921
受付期間：8/5日(月)～

絵本の読み聞かせをとおして、子どもの頃の思い出や育ての思い出などを語りませんか。

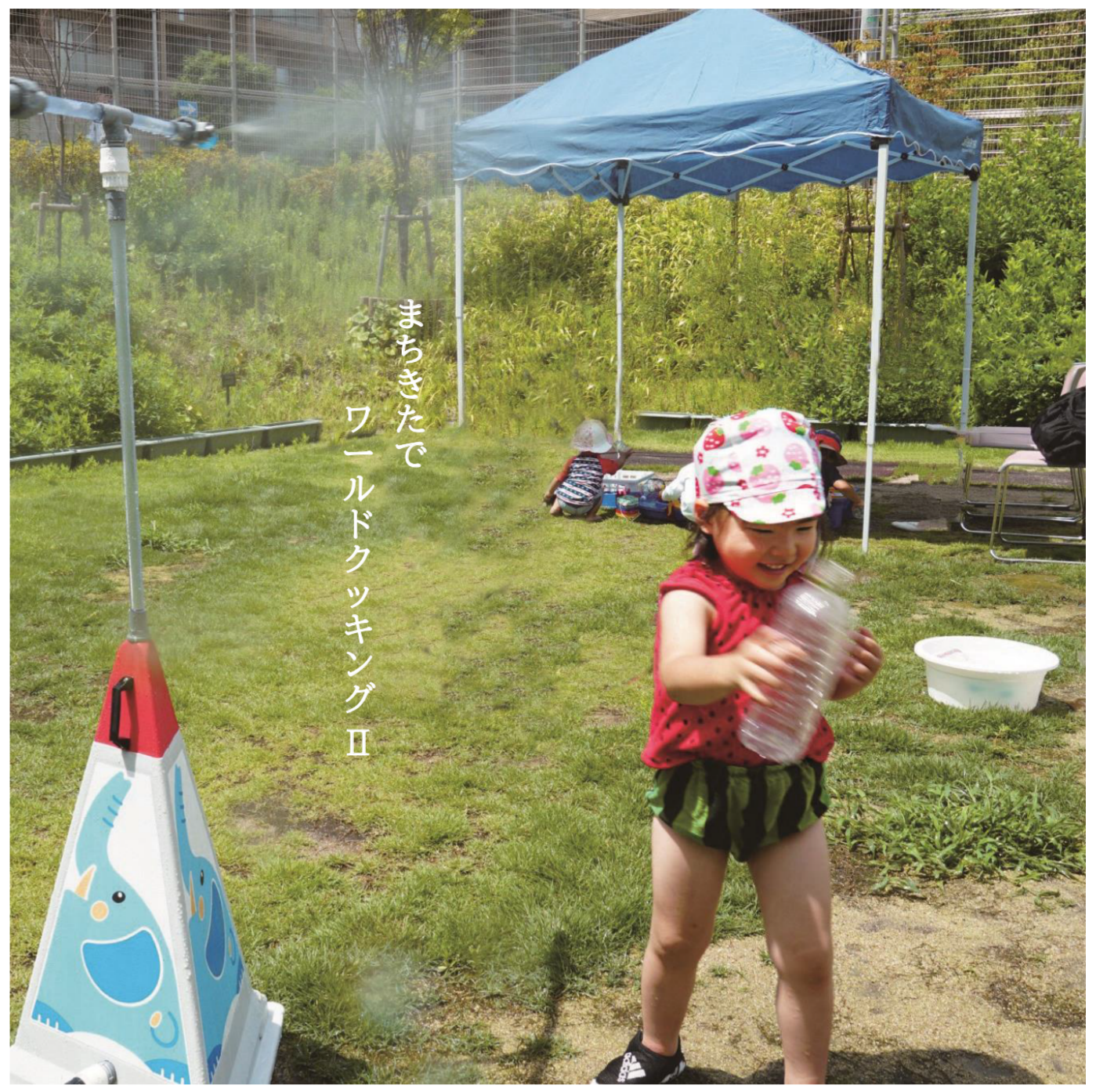
まちなかリビング北千里ニュースレター／

MACHIKITA DAYS

8月号

北千里の「時」と「人」をむすぶ 開かれた暮らしの中の交流拠点

2024/8/1発行



まちきたで
ワールドクッキングII

今月の表紙「夏を満喫！すいか姫」

まちきたでワールドクッキングII

まちきたの「学び人」の哲学に迫る わたしの学び哲学／

「親子クッキング 食からつながる世界の暮らし～モロッコ料理～」でモロッコ料理を教えてください

榎村 レイラ さん

まちきた図書館員の偏愛本棚／今、モロッコ気分です！



まちなかリビング北千里
〒565-0874 大阪府吹田市古江台3丁目8番1号

代表電話・北千里地区公民館 電話 06-6834-2921 FAX 06-6155-8278
北千里児童センター 電話 06-6833-6211 FAX 06-6155-8122
北千里図書館 電話 06-6834-2922 FAX 06-6834-2944
指定管理者 TRC北千里共同事業体 電話 06-6155-8277

URL: <https://machikita.jp> Instagram: @machikita.jp

MACHIKITA DAYS 8月号 (2024年8月1日発行) 編集発行：指定管理者 TRC北千里共同事業体
この冊子は400部作成し、1部当たりの単価は17.9円です。

今年も ワールドクッキング 開催します！

昨年初めて開催した「親子クッキング 食からつながる世界の暮らし～シリア料理～」は多くの方々に応募いただき、抽選による参加者決定の運びとなりました。参加された方からは料理のみならず、シリアの暮らしや文化について学ぶことができ、シリアをより身近に感じることが出来たという感想をいただきました。食を通して各国の暮らしや文化を知ること、民族を超えた相互理解につながり、多文化共生社会の実現を目指すこととなります。まちきたのワールドクッキングに参加して、自分の知らない国や地域を知るきっかけにしてみませんか。

まちきたの「学び人」の哲学に迫る 「わたしの学び哲学」

9月15日(日)開催の「親子クッキング 食からつながる世界の暮らし～モロッコ料理～」でモロッコ料理を教えてくださいの「学び哲学」に迫ります！



【File16】 榎村 レイラ さん

レイラさんはモロッコのフェズ出身。24年前に来日され、一男一女のお母さんです。料理をすることが好きで箕面市のコムカフェ、豊中市のカフェサバナなどでシェフをされていた経験があります。アラビア語、フランス語、日本語が堪能。小学校と保育園で通訳の経験もあります。

■ 日本に来たきっかけはなんですか？
日本人の主人とモロッコで出会い、結婚して来日しました。

■ 日本の印象を教えてください。
街が清潔で美しいという印象を持ちました。また、都会なのに驚きました。今では自分の生まれた国よりも、日本が自分の故郷と思えます。

■ おすすめのモロッコ料理、好きな日本料理を教えてください。
○モロッコ料理：パスティラ (パイ包みの料理。中に鶏肉、玉ねぎ、アーモンドなどを入れて、上は砂糖、シナモンなどをかけて食べます。結婚式など祝いの席にかかせない一品。) ○日本料理：寿司 和食全般



ミートボールのタジン鍋
タジン鍋は蓋が三角帽子のような円錐形になっています。湯気を鍋の中で対流させることで、食材の風味を逃さずに調理をすることができます。

アーモンドのブリワツ
ブリワツは春巻きの皮を三角形に包んで揚げたモロッコの定番おやつです。

■ 今後の夢や目標、挑戦したいことは何ですか。
たくさんの人にモロッコ料理を知ってもらうため、モロッコ料理教室を開きたいです。



タジン鍋はこんな形をしていますよ！



モロッコ王国ってどんな国？

アフリカ大陸の北西部に位置し、北は地中海、西は大西洋に面し、ジブラルタル海峡を挟んでスペインと向かい合っています。中心にはアトラス山脈が走り、その南にはサハラ砂漠が広がっています。面積は日本の約1.2倍。1912年からフランス保護領。1956年独立。首都はラバト。



人口	3,746万人(2022年推計)
民族	アラブ人 ベルベル人
言語	アラビア語 ベルベル語 フランス語
宗教	イスラーム教
通貨	モロッコ・ディルハム

<参考資料> 外務省ホームページ モロッコ王国 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/morocco/data.html>



青い街シャウエン

シャウエンはモロッコ王国北西部リフ山脈の奥深くにある小さな街です。15世紀、この地に住んでいた部族がポルトガルとの戦いのための砦を設けたのが、シャウエンの始まりです。



シャウエンが青い街になった理由には諸説あります。昔シャウエンにはユダヤ人がたくさん住んでいたそうです。青はユダヤ教を象徴する色なので、青い街になったという説が最も有力とのこと。その後、ユダヤ人のほとんどはイスラエルへ移住しましたが、街を青色に染める習慣は今も続いています。その結果、統一感のある美しい街並みが保たれているのでしょう。

<参考資料> 「彩りの街をめぐる旅 モロッコへ」 宮本薫 イカロス出版

まちきた図書館員の偏愛本棚

北千里図書館の図書館員たちが「本当に好きな本」「読んで欲しい本」を毎月紹介し、読者のみなさまをまだ見ぬ読書の世界へと誘うコーナーです。今回はモロッコに関する本を紹介いたします。すべての本は吹田市内の図書館に所蔵しています。今月のテーマ：今、モロッコ気分です！

01 彩りの街をめぐる旅 モロッコへ 最新版

宮本 薫 / 著
イカロス出版

素敵なモロッコに出会える1冊

「モロッコってどんな国？ おすすめの場所や食べ物、ベストシーズンは？」そんな疑問にまるっと答えてくれるうれしい1冊。学生時代の旅行をきっかけに、モロッコ移住を決めた著者。モロッコ紹介サイトを立ち上げ、モロッコの良さを発信中です。色鮮やかな写真が読み手を彩りの街へ誘います。

03 ジャジューカ

ムジアーヌ / 編
太田出版

ジャジューカ村を知ろう！

モロッコにある小さな村「ジャジューカ」。この村には独自の民族音楽と文化が存在します。本書の企画立案、現地取材、編集を手掛けたのは「ムジアーヌ」。ジャジューカ村の無事と安全を祈って命名されたチーム名とのこと。ジャジューカ村の全てが網羅された徹底ガイド本です。

02 家庭で楽しむ モロッコ料理

小川 歩美 / 著
河出書房新社

家庭でもモロッコ料理を♪

人気モロッコ料理店『エンリケ・マルケコス』の店主によるレシピ本。美しい写真とともに紹介されているのは、簡単なのに美味しくそして早速作ってみたくなるものばかり。モロッコに招かれたような素朴で優しい料理の数々。眺めているだけでも温かく幸せな気持ちになります。

04 女は好きなことを仕事にする

大原 真樹 / 著
大和書房

起業したい人の背中を押してくれる本

モロッコに魅了され、モロッコ雑貨を日本に広めたいという思いから42歳で起業した著者。自分の好きなことを仕事にできるなんて憧れます。表紙のパーブーシはどれも本当にかわいく、キラキラで、見るだけで元気になります。好きが元気の源かな☆